

事業番号	04 10 14	事業改善シート(24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	安心子ども基金事業			担当課	部局	健康福祉部
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	子ども・家庭課	
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現		E-mail	kodomu-katei@pref.nagano.lg.jp	
		3 子育て支援体制の充実		実施期間	H21 ~ H25	

### 1 事業の概要

目指す姿	保育所の整備等、認定子ども園等の新たな保育需要への対応、及び保育の質の向上のための研修などを実施するとともに、地域の子育て力をはぐくむ取組等すべての子ども・家庭への支援、ひとり親家庭・社会的養護への支援の拡充を図り、全ての子どもを安心して育てることが出来る社会を目指す。
現状	平成21年度から基金を利用し、保育所の整備、保育の質の向上のための研修、児童養護施設等の環境改善事業などを実施するとともに、ひとり親家庭・社会的養護への支援の拡充を図っている。
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 子育て支援対策臨時特例交付金(安心子ども基金)交付要綱、安心子ども基金事業補助金交付要綱 <input type="checkbox"/> その他( )

① 成果目標(H24)

- 市町村等が行う、保育所の整備・保育士の研修に対して支援を行う。
- 児童養護施設等における環境改善事業を行う。
- 児童虐待防止対策緊急強化事業を活用し、子どもを安心して育てることができるような体制整備を推進する。

② 事業内容 (単位:千円)

項目	実施方法	H24事業実績	H24		H25
			(当初)	(決算)	(当初)
保育所等整備事業	補助金	・民間保育所等の施設整備に要する経費を助成 民間保育所整備事業 4か所	322,451	303,909	621,824
保育士研修事業	直接・補助金	・保育士への発達支援を要する児童の対応に係る研修会を実施 ・市町村が行う保育士研修に要する経費を助成 31市町村	9,208	7,845	8,213
ひとり親家庭等支援事業	補助金	・資格取得のための養成機関での修業を支援 高等技能訓練促進事業	153,363	82,614	0
児童養護施設等緊急環境改善事業	直接・補助金	・児童養護施設等の入所児の生活向上のための環境改善の実施又は助成 児童養護施設、乳児院等 19施設	17,904	39,093	14,442
地域子育て特別支援事業	補助金	・児童手当システム改修費用の補助等 75市町村 ・放射線検査機械購入費用の補助 3市村	0	109,291	0
児童養護施設等職員研修事業	直接・負担金	・児童虐待養護施設等の職員に対する専門研修を実施 受講者:児童養護施設等 19施設	1,772	1,354	0
児童虐待防止対策緊急強化事業	直接・委託・補助金・負担金	・広報・啓発事業、研修事業、体制強化事業の実施 ・児童虐待防止対策強化等経費への助成 19市町村 1団体	9,921	170,714	14,136
積立金			457	1,266,005	207
合計			515,076	1,980,825	658,822

事業	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況					
		前年度繰越	当初予算	補正予算	合計(A)	項目	現況(見込)	H24			H25
予算額	前年度繰越					保育所の整備	9か所	4か所	4か所	達成	11か所
	当初予算	1,925,337	1,241,029	515,076	658,822						
	補正予算	1,481,367	602,818	1,601,173							
	合計(A)	3,406,704	1,843,847	2,116,249	658,822						
	国庫支出金	1,188,904		1,265,555							
コスト	県債					児童養護施設等における環境改善事業	18施設	19施設	19施設	達成	11施設
	その他(繰入金)	2,207,726	1,822,436	829,158	652,224						
	一般財源	10,074	21,411	21,536	6,598						
	決算額(B)	3,038,932	1,766,765	1,980,825							
概算人員費	職員数(人)	4.00	4.00	4.00	4.00	児童虐待防止対策緊急強化事業(住民等からの通報・相談による対応件数)	190件	300件	231件	未達成	-
概算人員費(C)	33,268	33,032	33,032	33,032							
概算事業費(B(A)+C)	3,072,200	1,799,797	2,013,857	691,854							

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村等の私立保育所整備計画や児童手当システムの改修、放射線検査機器整備に対して支援を行い、市町村での子育て支援の機運を高めた。</li> <li>環境改善事業により改修整備を行い、25年4月県下初のファミリーホームを2か所開設するに至った。</li> <li>児童虐待防止対策緊急強化事業で、県においてはラッピングバスやテレビ、ラジオ等のコマース等により虐待予防や通報の啓発を行い、市町村においては児童虐待予防の研修会や必要な備品の整備を行い、児童虐待について県民の関心を深めた。</li> <li>TVコマースの放映が1月以降となったこともあり、成果目標とした住民等からの通報・相談による対応件数は未達成となったが、TVCMの認知度は60.8%となるなど一定の効果があった。</li> </ul>
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度まで実施期限が延長: 事業の一部について内容を充実し子育て支援交付金から事業が移行、子ども・子育て支援新制度に係る電子システム構築事業及び保育士等処遇改善事業が新設された。</li> <li>今後も、市町村と連携をとりながら保育士人材確保事業などを活用し、子どもを安心して育てることができるような体制整備を推進したい。</li> <li>新制度移行まで、基金の延長を早期に決定するよう国に対して要望していく。</li> </ul>
---------------------	---